

キャラクター名
西園寺 明灯 <さいおんじ あかり>

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ウロボロス		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	女
覚醒	忘却	衝動	恐怖	初期侵食率	49 %	
出自	天涯孤独	経験	トラウマ	邂逅	友人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	1	1	0			2	行動値	11
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	11
精神	3	0	0			3	戦闘移動	16
社会	0	0	0	1		1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	7		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費	
生還者-リターナー	P	N			
友喜	P 庇護	N 不安			
如月 夏彦	P 庇護	N 脅威			
アルネ・パイエン	P 庇護	N 恐怖			
倉知 彩華	P 慕情	N 恐怖			
甲賀 亜久里	P 友情	N 嫉妬			
阿倍野 莉緒	P 執着	N 偏愛			
最大財産P:	2	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
光芒の疾走	1	1	マイナ	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動 離脱可 1シーンLV回								
極光螺旋	3	効果参照	マイナ	至近	自身	自動	80↑	
効果: 5点まで浸蝕値を上昇させ、攻撃力を+(上昇値×LV)する。1シーン1回								
光の弓	1	1	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果: 攻撃力+LV+2の射撃攻撃 同エンゲージ不可								
滅びの光	3	3	Xジャー	-	-	対決	-	
効果: 攻撃力+LV×3 対象が単体の場合は適用しない								
原初の赤: 氷の塔	3	5	Xジャー	視界	範囲(選択)	対決	-	
効果: 攻撃力+LV×3の射撃攻撃 同エンゲージ不可								
コンセントレイト	3	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果: おまたせ								
空を断つ光	1	5	Xジャー	視界	ソノ(選択)	対決	リミット	
効果: 攻撃力+5の射撃攻撃 対象ソノ(選択)、射程視界に 1シナリオ1回								
イエーガーマイスター	3	4	Xジャー	-	単体	対決	80↑	
効果: 射撃攻撃の攻撃力+LV×4 自身のドッジダイス-3								
マスヴィジョン	3	4	Xジャー	-	-	対決	100↑	
効果: 攻撃力+LV×5 シナリオ3回								
背教者の王	1	4	Xジャー	-	-	対決	100↑	
効果: 攻撃力+(侵蝕値÷10) シナリオLV回								
螺旋の悪魔	5	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: 攻撃力+LV×3 暴走付与								
原初の紫: 援護の風	5	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定ダイス+LV ラウンド1回								
背徳の理	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 判定ダイス+(LV×2) オーヴァードに1点でもダメージを与えた際に使用可能。								

孤児院「やすらぎ園」で暮らしている女子高生。
 孤児院の中では最年長なので、自分がしっかりしなくてはと思っている。
 みんなをまとめるお姉さんになることが多いが、考えすぎて空回りすることもある。
 基本的には周りにやさしい性格。
 甘いもの、特にパフェが好き。駅前のドッグカフェのパフェをよく食べる。

2歳の頃に、父が病気で倒れ、そのまま死亡。
 まだ小さすぎた明灯には、まだ「死」というものの実感が湧かなかった。
 それからは母が女手一つで明灯を育ててくれた。
 しかし母もまた倒れてしまう。今度は、明灯の目の前で。
 明灯を育てる事に必死になっていた母が、自らの身体が病気に触まれていた事に気付いた時にはもう遅すぎた。
 母は死に、明灯は一人ぼっちになってしまう。
 周りに心を閉ざす明灯、そんな中手を差し伸べてくれたのは「阿倍野 莉緒」だった。
 その後明灯は、やすらぎ園の孤児の一人となる。
 親代わりとして自分を育ててくれた彼女を、聖職者として自分を導いてくれた彼女を、目標として。

人の死、特に身内や友人の喪失にトラウマを持ち、恐れている。
 やすらぎ園に入った後、とある事情で人の死を目の当たりにした時、ショックによりオーヴァードに覚醒した。しかし、明灯自身はその事を覚えていない。
 明灯の両親は、倉知 彩華の姉によって殺されている。

